



環境共生型 CO₂を固定できる再生木

PLUSWOOD

プラスウッド デッキND

JIS A 5741「木材・プラスチック再生複合材」認定



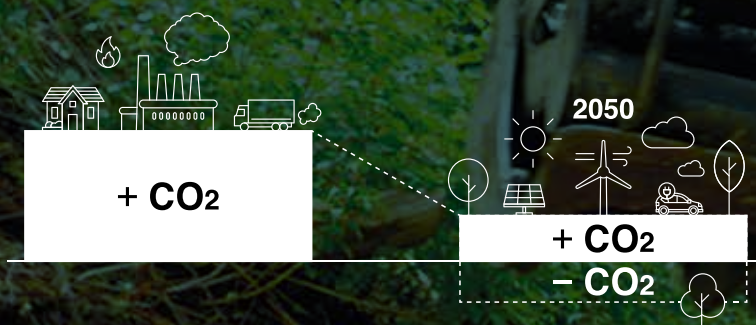
CO₂を固定できる再生木

Carbon Dioxide Fixtation Method By PLUSWOOD

CO₂固定と木材利用

「温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる」

カーボンニュートラルの実現に向け、政府は2050年までに上記の達成目標を掲げています。木は成長期にCO₂を吸収し、腐ったり燃やされない限り、そのCO₂は地球上に排出されません。建物に木材を利用することは、その建物の寿命が尽きるまで地球へのCO₂排出を低減することを意味します。



木材利用とプラスウッド

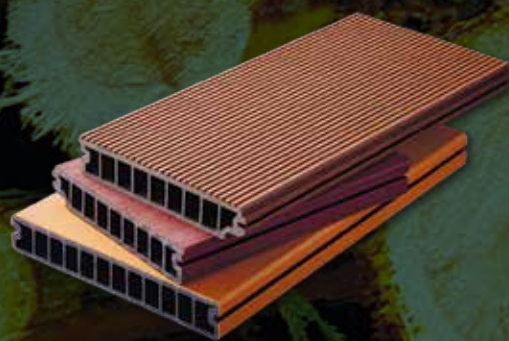
CO₂を固定できる再生木

プラスウッドには福井県産木材をはじめとする各地域産材や、建設現場内に根づいていた木を伐採・木粉化し原料に活用しています。同量の木材にはかないませんが、CO₂の固定に貢献しています。

CO₂固定とプラスウッド

天然木の良さはあるものの...

天然木には香りや木目といった特有の良さはあるものの、外部使用時の長期耐久性や維持管理費用の面で一部懸念も残ります（特に雨掛かりや紫外線）。こういった理由から、CO₂を固定しながら長期耐久性もある再生木プラスウッドは市場から選ばれ続けております。



CO₂固定量の実績紹介

Works Carbon Dioxide Fixtation Method By PLUSWOOD



CO₂固定量

約**51**トン

馬事公苑

竣工年 2020年 / 施工面積 4,367m²(概算)

デッキ

ルーバー

木粉原料: 建築現場伐採材(サワラ)

木粉原料: 福井県間伐材(スギ)



CO₂固定量

約**3**トン

戸田建設グリーンオフィス棟

竣工年 2020年 / 施工面積 516m²(概算)

ルーバー

木粉原料: 建築現場伐採材(ソメイヨシノ)

木粉原料: 福井県間伐材(スギ)



CO₂固定量

約**3**トン

横浜ハンマーヘッドパーク

竣工年 2020年 / 施工面積 256m²(概算)

デッキ

木粉原料: 福井県間伐材(スギ)



CO₂固定量

約**3**トン

道の駅越前おおの荒島の郷

竣工年 2020年 / 施工面積 480m²(概算)

デッキ

ルーバー

木粉原料: 福井県間伐材(スギ)



CO₂固定量

約**1**トン

INAGI PJ

竣工年 2021年 / 施工面積 120m²(概算)

ルーバー

木粉原料: 福井県間伐材(スギ)



CO₂固定量

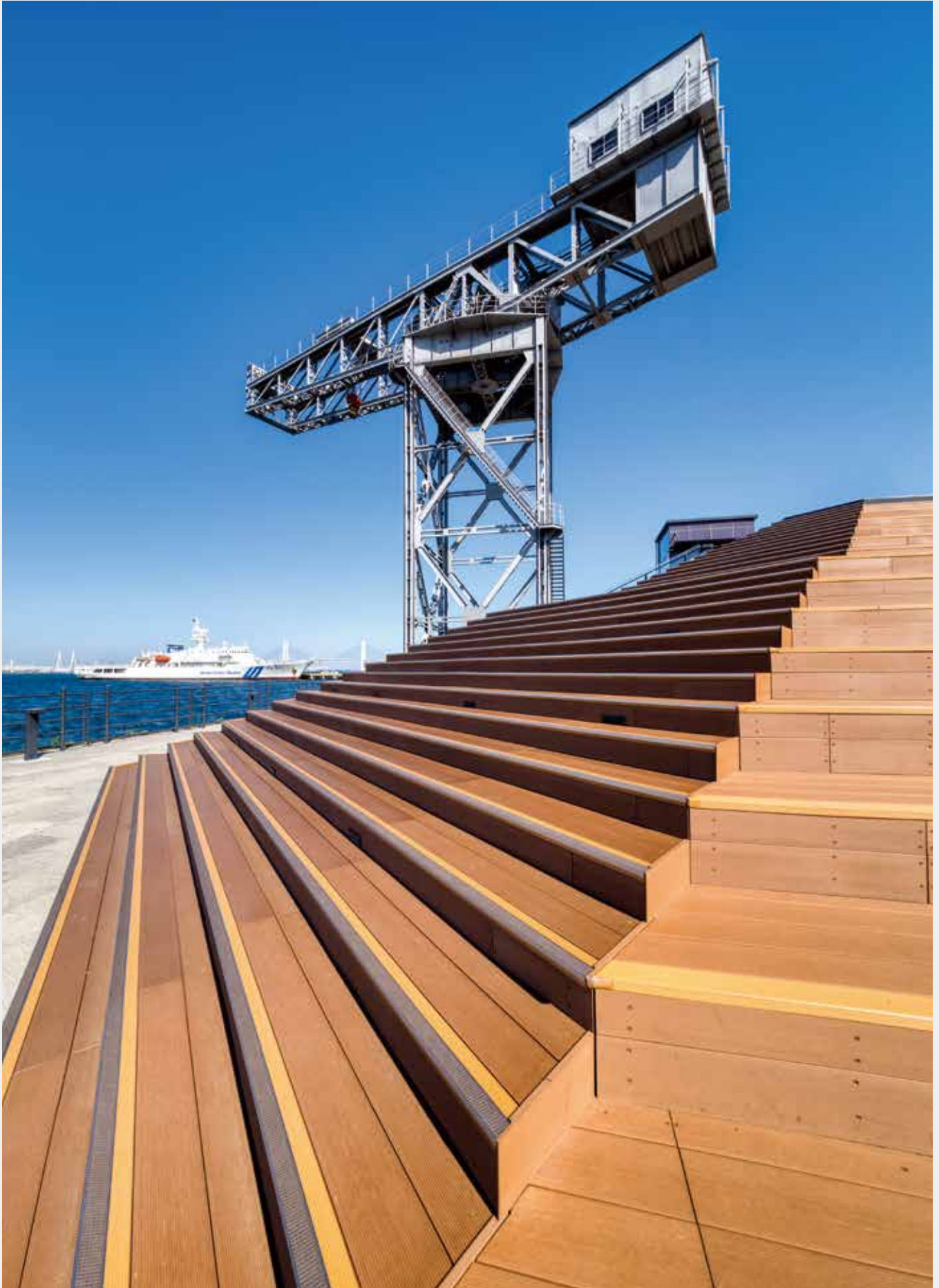
約**0.1**トン

豊後大野図書館

竣工年 2020年 / 施工面積 47m²(概算)

ルーバー

木粉原料: 福井県間伐材(スギ)



横浜ハンマーヘッドパーク [神奈川県横浜市 2020年]
JW2760AC LB・DB色

Contents

- 09 特長
- 17 部材一覧
- 21 施工ガイド
- 31 設計・施工・使用上のご注意
- 37 メンテナンス



道の駅越前おおの 荒島の郷 [福井県大野市 2021年]
JF2760AC DB色



生田神社 [兵庫県神戸市 2019年]
JF2760AC LB色



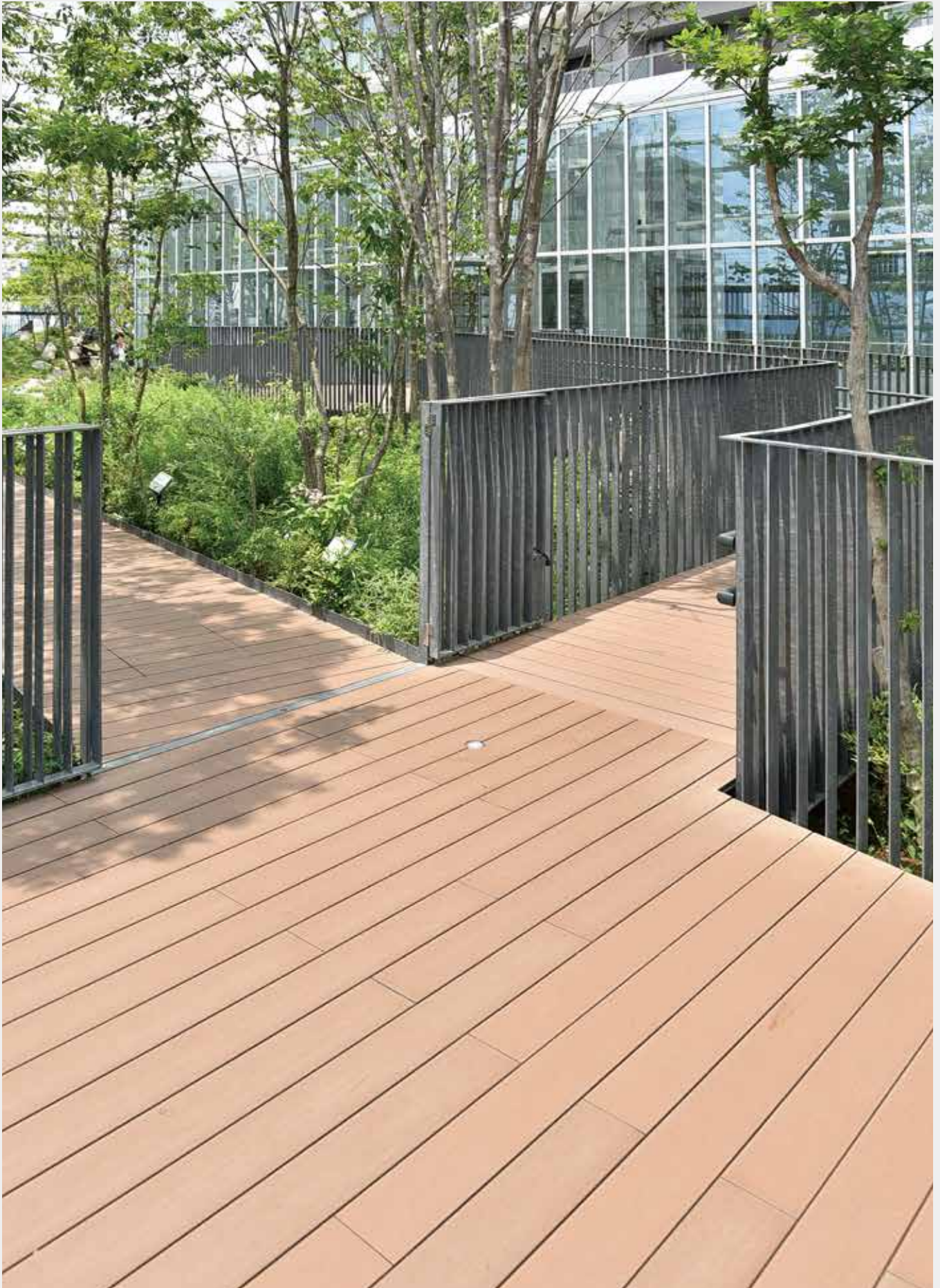
蟹谷こども園 [富山県小矢部市 2020年]
JF2760AC LB色



フェニックス・シーガイア・リゾート -THE LIVING GARDEN- [宮崎県宮崎市 2017年]
JFSR2760AC DB色



籠田公園 [愛知県岡崎市 2019年]
JF2740AC LB・DB色



豊島区新庁舎(豊島の森) [東京都豊島区 2015年]
JF2760AC 特注色

人工木材は新世代へ 自己消火性人工木材「プラスッド」

プラスッドは独自の技術で開発された、スチレン系特殊プラスチックと木粉を合わせた人工木材(再生木材)※です。木材の持つ天然素材の良さとプラスチックの耐久性、成形性という長所を併せ持つことで、お互いの欠点を補うことができました。環境にやさしく、リサイクル可能な環境共生型の木質新素材です。

※人工木材:再生木材や合成木材などとも呼ばれ、一般的には木粉とプラスチックを混合した素材の総称を指しています。

施設・住宅問わず 年間800件以上の施工実績

全国で年間800件以上の採用実績をもつ、環境共生の人工木材(再生木材)です。施設・住宅問わず、あらゆる建築物で幅広く採用されています。その耐久性から、ウッドデッキ・ルーバー・ベンチなどのエクステリア建材として数多くの実績があります。

間伐材を有効利用したトレーサビリティ建材

福井の森で採れた間伐材を粉碎して木粉化し、その木粉とスチレン系特殊プラスチックを自社混合した、木粉混合プラスチックペレット「フクウッド」を生産します。このフクウッドを原料にした押出成形品が人工木材プラスッドです。

事例

デッキ



ルーバー



地域の森を守りながらフクビの「ものづくり力」を生かす

プラスッドは地域の間伐材を守る森林組合と一緒に製造しています。異業種の方と事業を行うことで新しい可能性が生まれ、それが地方創生と環境共生につながることを信じ、プラスッドは作られています。

SDGsへの取り組み

プラスッドデッキNDについて「エコリーフ」環境ラベル(タイプIII EPD)を取得し、地球への環境負荷を見える化することで二酸化炭素削減に貢献します。押出製品単体だけではなく、根太や支持脚などの下地も含んだ納まり全体において試算しております。「エコリーフ」環境ラベルはLCA(ライフサイクルアセスメント)の手法を用いて資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルまでの製品の全ライフサイクルステージにわたる環境特性を多面的、定量的に評価し、開示する環境ラベルです。ISOが定める「タイプIII (ISO14025)」に該当しています。



タイプIII EPD環境ラベル エコリーフを取得した商品は、ビル建築の施主や工業者が、グリーン調達のための判断材料となり、米国グリーンビルディング協会が管理するLEED認証においても、エコリーフを取得した商品を使用することで認証時の加点項目になります。

プラスッドの生成



プラスッドの特長

自己消火性

公共エリアや商業施設・学校・高層建築などに自己消火性製品を使用することで、火災に対して安全性が高まります。

従来



バーナー着火後20秒



バーナー着火後40秒

自己消火性



バーナー着火後20秒



バーナー着火後40秒

■試験結果

試験体	燃焼時間 (sec)	燃焼距離 (mm)	判定
自己消火性プラスッド	39	11	不燃性
従来のプラスッド	*123	100<	可燃性

*燃焼時間は燃焼距離が100mmに達した時間

*上記数値は測定結果の一例であり、保証値ではありません。

■試験方法

JIS K6911「熱硬化性プラスチック一般試験方法 5.2 耐燃性A法」

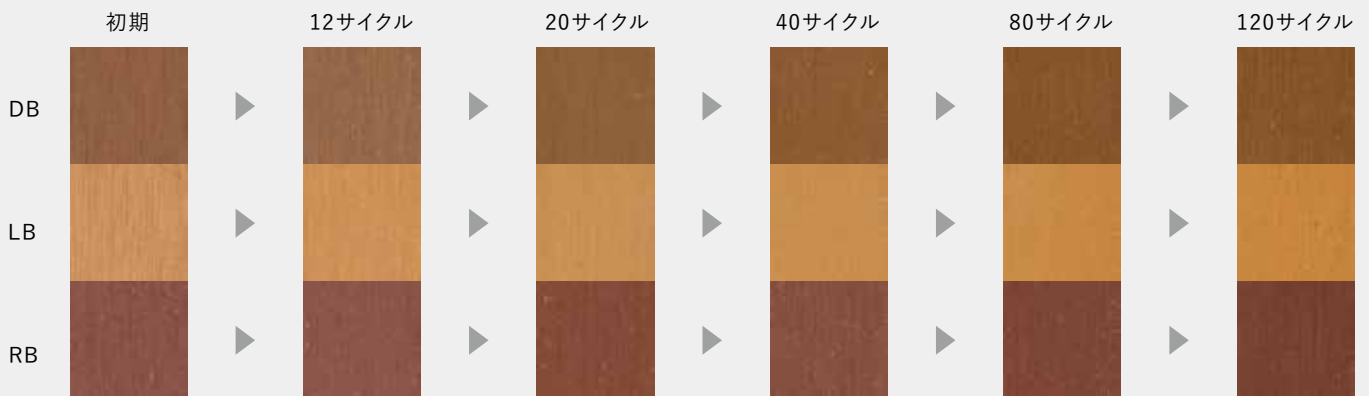
燃焼距離・燃焼時間が一定基準以下の場合に自己消火性または不燃性と判断しますが、建築基準法上の不燃、準不燃、難燃とは異なりますので、ご注意ください。

■自己消火性がわかる試験動画



色あせにくい

木材よりも経年による色変化が少なく、施工時の美しさを長期間保つことができます。



メタルウェザー試験(超促進耐候性試験)照射 4h(B.P.53°C, 50%RH) 4h(B.P.30°C, 98%RH) 上記8hを1サイクルとして、4サイクルでおよそ1年の屋外での使用に相当すると考えられます。

試験体：デッキND JF2760AC(デッキとルーパの素材は同じです)

※超促進耐候性試験の一例であり、性能を保証するものではありません。印刷のため、実際の色と異なることがあります。

JIS認証取得



プラスッドはJIS A5741「木材・プラスチック再生複合材」の認証を取得しました。

認証番号：TC05 11 003

認証取得者：フクビ化学工業株式会社

認証規格：JIS A5741：木材・プラスチック再生複合材

認証日：2011.9.20

認証機関：建材試験センター

自然な木質感

プラスッドの中には木粉が多く入っていますので、ツヤが少なく触れたときにやさしさを感じます。

安心の素材

木材のようなささくれやひび割れがなく、また水で濡れても表面にぬめりが出にくくなっています。

しっかりした歩行感

木粉を多く含むので強度が高く、歩いた時のしっかり感があります。

安全設計

デッキ表面にビスが出ない安全設計になっています。また、デッキの幅方向の目地からコインなどが落ちにくいデザインです。

建物にマッチするカラー

建物との調和を図れるようにカラーバリエーションを取り揃えています。

帯電抑制機能

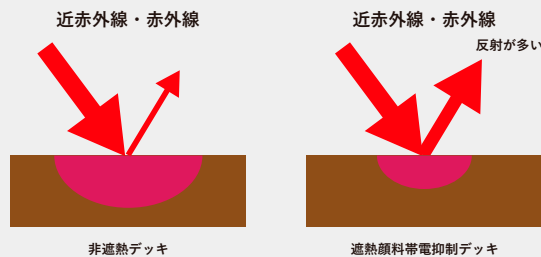
プラスッドデッキNDは素材中の木粉が吸湿し、その水分が静電気を流すことで、帯電しにくくなります。帯電抑制タイプは、その吸湿を促す素材を複合することで通常品と比べ、静電気を帯電しにくくしています。

らくらくメンテナンス

プラスッドデッキは腐りにくいので、木材のように定期的な塗装作業が不要です。

遮熱性能

遮熱顔料帯電抑制デッキは帯電抑制デッキに比べて5～15°Cの温度低減効果を実験で確認しました。



※ASTMD4803-7準拠試験での社内試験結果による。

DECK ND

高強度の面材と、耐腐食性に富む防錆金属製の大きい・根太を組み合わせた大面積用屋外デッキです。大勢の方が通行する公共エリアや商業施設向けに最適です。表面にビスが少なくボルトが出ないため、美観と安全性にも優れています。デッキの目地に水がたまず、コインが落ちにくい工夫や、自己消火性の特長も有しています。

高耐候性

二層中空品のデッキ材は、基材と表層は異なるプラスチックを使用しています。表は耐候性が優れていることで良く知られているASA(アクリロニトリル・スチレン・アクリルゴム共重合体)を使用しています。ASAは屋外使用での実績も長いプラスチックで、変色が少なく、長期の強度保持性にも優れています。

帯電のメカニズムと放電

帯電はデッキ材上を人が歩行すると、靴とデッキ材の間の摩擦や剥離によって人とデッキ材に反対の電位の静電気が発生します。デッキ材の静電気が流れにくい場合は、静電気が体にたまっていき帯電電位が高くなります。一般に帯電電位が3kVを超えた状態で金属製の手すりやドアに触れると放電現象が起こり、手にピリッと痛みを感じ始めます。

帯電性能

素材中の木粉が吸湿し、その水分が静電気を流すことで、帯電しにくくなります。これによりデッキの上を歩いた後、金属に触れたときに発生する静電気(痛みを伴う放電現象)を抑制する機能があります

■プラスッドデッキNDの帯電性能

表面抵抗率	2.3×10 ¹² Ω		JIS K 6911
帯電防止性能評価値(U値)	初期(生産直後)	1.0	JIS A 1455
	15日(施工後)	3.4	
	30日(施工後)	3.6	
人体帯電圧	0.3kV		JIS L 1021

※上記数値は測定結果の一例であり、保証値ではありません。

■表面抵抗率

一般的な人工木デッキ 9.6×10¹⁴Ω

■帯電防止性能評価値(U値)目安 プラスッドは[グレードII]相当

U値	グレード	性能目安
5.2以上	I	帯電防止性能が極めて高い
3.2以上5.2未満	II	比較的帯電防止性能が高い
1.2以上3.2未満	III	帯電防止性能をもつ
1.2未満	IV	帯電防止性能があるとはいえない

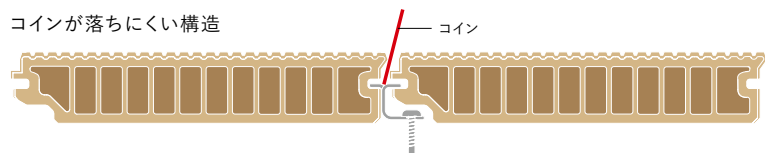
■人体帯電と電撃の強さの関係

プラスッドは0.3kV

帯電電位(kV)	電撃の強さ
1.0	全く感じない
2.0	指の外側に感じるが痛まない
2.5	針に触れた感じを受け、ピクリと感じるが痛まない
3.0	針で刺された感じを受け、チクリと痛む
⋮	
12.0	手全体を強打された感じを受ける

構造

コインが落ちにくい構造



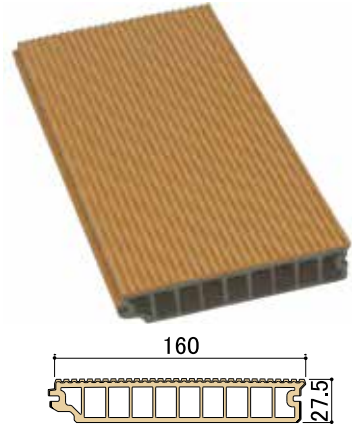
LINE UP

帯電抑制タイプ

表面:フラット
JF2760AC



表面:リブ
JW2760AC



カラーバリエーション



LB



DB



RB



GY(受注生産色)



BK(受注生産色)



WH(受注生産色)

遮熱帯電抑制タイプ

表面:フラット
JF2760AC(SO〇色)



カラーバリエーション



SLB



SDB



SRB



SGY(受注生産色)



SBK(受注生産色)

※遮熱帯電抑制デッキの色調は帯電抑制デッキの近似色になります。必ず色見本をご確認ください。

支持脚の種類

1. 束プレート+SUSボルト



2. 鋼製束

EPタイプ WDタイプ



3. ND POST (樹脂束)

ND POST 31	ND POST 97
ND POST 36	ND POST 124
ND POST 46	ND POST 147
ND POST 59	ND POST 194
ND POST 74	ND POST 223

詳しくは17Pへ



ND POST 31



ND POST 59



ND POST 223



傾斜プレート

最大2個使用可能。
1枚当たり1/50の傾斜に対応できます。



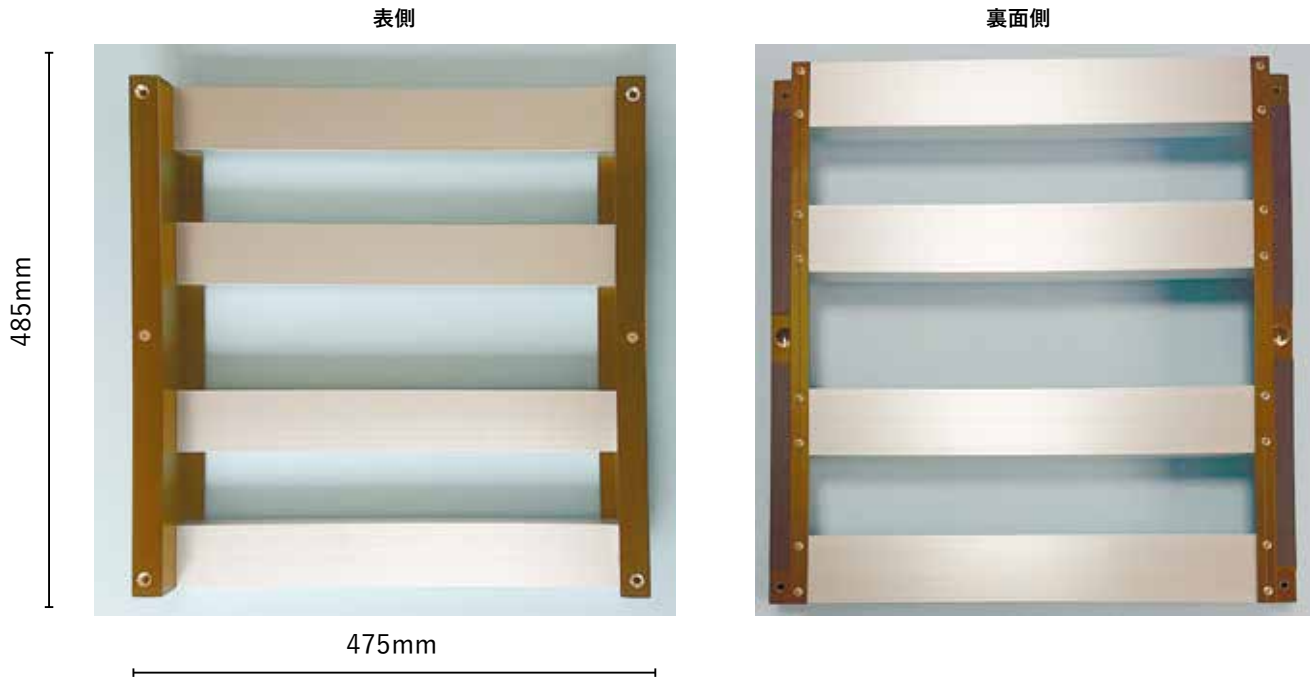
スロープスペーサー

最大3個使用可能。
1個当たり1/24の傾斜に対応できます。

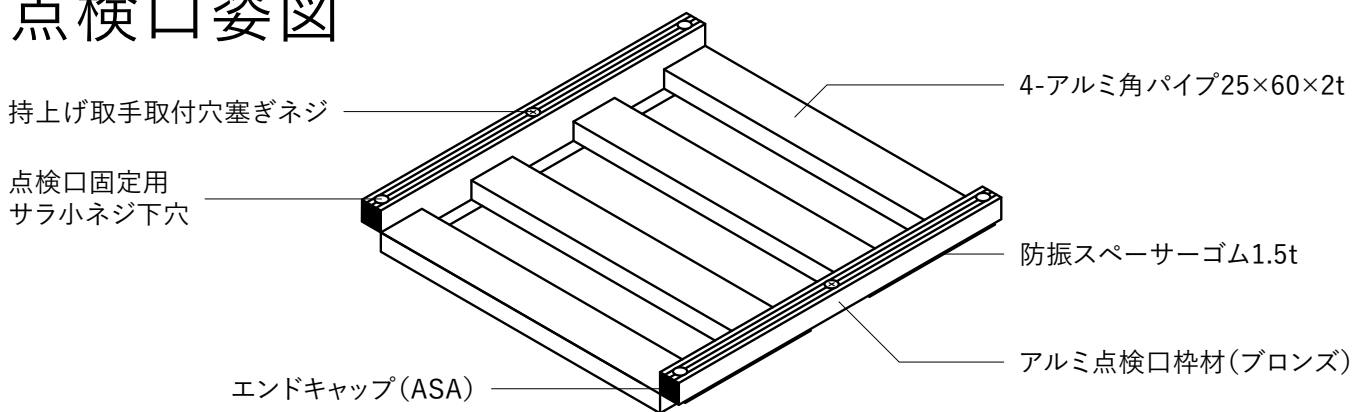
点検口

オプション部材

デッキND160mm幅JF2760AC、JW2760AC用の点検口で、対向する二辺のアルミ枠と、そのアルミ枠をつなぎデッキ床板を受ける機能を持つアルミ角パイプで構成された枠材です。デッキ床板は、現場でデッキNDを加工して取り付けます。点検口と根太はSUSターンナットを根太に穴あけして取り付け、点検口本体枠の4隅の穴からねじ固定します。



点検口姿図



同梱部材



SUSターンナット
M6 4個



サラ小ネジM6×50 4本
※イタズラ防止ビスがオプションで選べます。

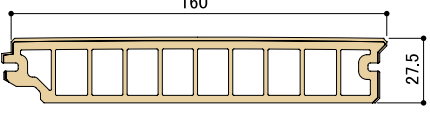
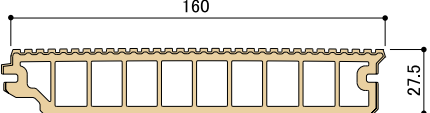
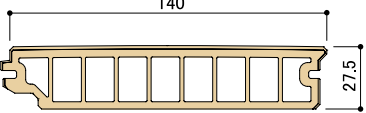
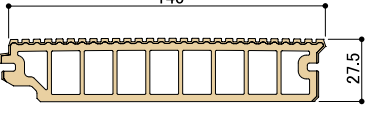
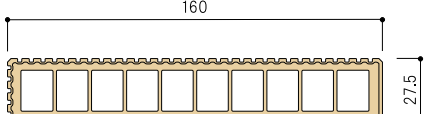
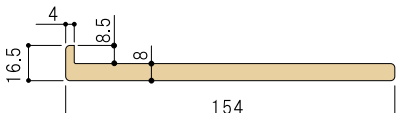
オプション部材



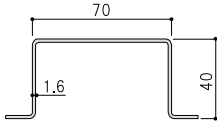
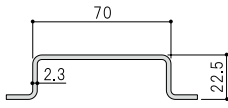
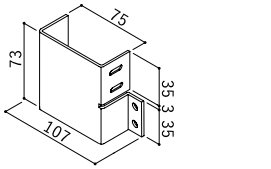
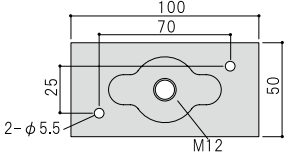
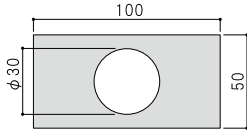
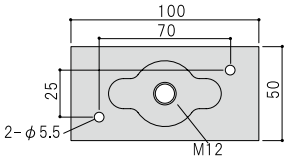
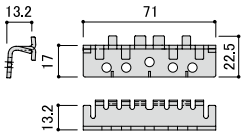
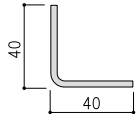
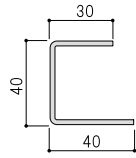
点検口用持ち上げ取手
2個1組

① 根太22.5×70には取付できません。点検口枠が干渉します。

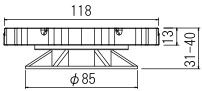
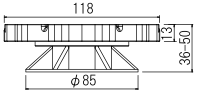
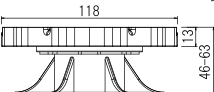
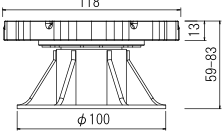
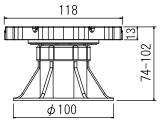
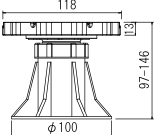
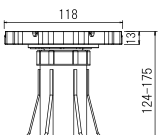
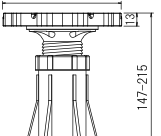
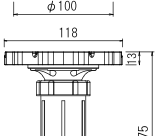
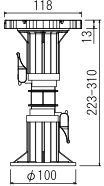


部材一覧

寸法図	製品名	色	長さ(mm)	入数	備考
	デッキND JF2760AC	<p>帯電抑制タイプ</p> <p>[標準在庫] LB, DB, RB</p> <p>[受注生産] GY, BK, WH</p> <p>遮熱顔料 帯電抑制タイプ</p> <p>[標準在庫] SLB, SDB, SRB</p> <p>[受注生産] SGY, SBK</p>	1995	100 (パレット)	自己消火性 表面粗しあり コイン落下防止性能 重量:2.5kg/m バラ出荷:可
	デッキND JW2760AC	<p>帯電抑制タイプ</p> <p>[標準在庫] LB, DB, RB</p> <p>[受注生産] GY, BK, WH</p>	1995	100 (パレット)	自己消火性 表面粗しあり コイン落下防止性能 重量:2.5kg/m バラ出荷:可
	デッキND JF2740AC	<p>帯電抑制タイプ</p> <p>[受注生産] LB, DB, RB</p> <p>遮熱顔料 帯電抑制タイプ</p> <p>[受注生産] SLB, SDB, SRB</p>	1995	108 (パレット)	自己消火性 表面粗しあり コイン落下防止性能 重量:2.2kg/m バラ出荷:可
	デッキND JW2740AC	<p>帯電抑制タイプ</p> <p>[受注生産] LB, DB, RB GY, BK, WH</p>	1995	108 (パレット)	自己消火性 表面粗しあり コイン落下防止性能 重量:2.2kg/m バラ出荷:可
	リバーシブル幕板 JFW2760AN	<p>[標準在庫] LB, DB, RB</p> <p>[受注生産] GY, BK, WH</p>	2000	100 (パレット)	自己消火性 粗し溝付き/粗しのみ 重量:2.6kg/m バラ出荷:可
	まく板 8×150	<p>[標準在庫] LB, DB, RB</p>	2000	5	重量:1.26kg/m バラ出荷:可

- 受注生産色は最低生産数量がありますのでお問い合わせください。
- コイン落下防止性能は、コインが従来より落ちにくい機構であり、コインが絶対に落ちないことを保証するものではありません。
- 販売は入数単位での販売となりますが、「バラ出荷:可」と記載している商品はバラ出荷対応いたします。
ただし、1オーダーに正梱が含まれている場合についても梱包手数料として、¥2,000別途申し受けます。
- 運賃・梱包費・消費税は別途になります。
- 納期についてはお問い合わせください。

寸法図	製品名	長さ(mm)	入数	備考
	根太40×70	2700	100 (パレット)	材質:高耐食性亜鉛メッキ鋼板 t=1.6 重量:2.2kg/m バラ出荷:可
	根太22.5×70	2400	100 (パレット)	材質:高耐食性亜鉛メッキ鋼板 t=2.3 重量:2.4kg/m バラ出荷:可
	小口塞金物	-	120	材質:高耐食性亜鉛メッキ鋼板 t=2.3 バラ出荷:可
	束プレート 50×100	-	100	材質:高耐食性亜鉛メッキ鋼板 t=2.3 重量:100g/個 寸切りボルトM12・ナット・ワッシャー (別途調達)で高さ調整(調整範囲100-360) バラ出荷:不可
	防振ゴム	-	100	材質:EPDM t=2 片面両面テープ貼り バラ出荷:不可
	束プレート 防振ゴムセット	-	100	束プレート50×100と防振ゴムを 両面テープで貼り付けたセット品 バラ出荷:不可
	押え金具W	-	200	材質:SUS430 t=2 ビスは最低中央1箇所を固定してください バラ出荷:不可
	Lアングル 40×40	2000	200	材質:高耐食性亜鉛メッキ鋼板 t=2.3 まく板固定用 バラ出荷:可
	際根太 30×40×40	2000	50	材質:高耐食性亜鉛メッキ鋼板 t=2.3 まく板固定用 バラ出荷:可

- 高耐食性亜鉛メッキ鋼板は、亜鉛合金系溶融亜鉛メッキ鋼板です。
- 販売は入数単位での販売となりますが、「バラ出荷:可」と記載している商品はバラ出荷対応いたします。
ただし、1オーダーに正梱が含まれている場合についても梱包手数料として、¥2,000別途申し受けます。
- 運賃・梱包費・消費税は別途になります。
- 納期についてはお問い合わせください。
- 下地材のみの販売はしておりません。予めご了承ください。

寸法図	製品名	調整可能高さ(mm)	入数	備考
	NDポスト31	31~40	100	重量:140g バラ出荷:可
	NDポスト36	36~50	100	重量:142g バラ出荷:可
	NDポスト46	46~63	100	重量:163g バラ出荷:可
	NDポスト59	59~83	100	重量:173g バラ出荷:可
	NDポスト74	74~102	100	重量:183g バラ出荷:可 梱包単位出荷時のみ ストッパー締め治具同梱
	NDポスト97	97~146	100	重量:207g バラ出荷:可 梱包単位出荷時のみ ストッパー締め治具同梱
	NDポスト124	124~175	100	重量:223g バラ出荷:可 梱包単位出荷時のみ ストッパー締め治具同梱
	NDポスト147	147~215	50	重量:245g バラ出荷:可 梱包単位出荷時のみ ストッパー締め治具同梱
	NDポスト194	194~275	50	重量:262g バラ出荷:可 梱包単位出荷時のみ ストッパー締め治具同梱
	NDポスト223	223~310	30	重量:319g バラ出荷:可
	傾斜プレート	-	200個	1個で1/50の傾斜まで対応 2個重ねて使用可能 バラ出荷:不可
	スロープスペーサー	-	50個	1個で1/24の傾斜まで対応 3個まで重ねて使用可能 バラ出荷:不可

- 販売は入数単位での販売となりますが、「バラ出荷:可」と記載している商品はバラ出荷対応いたします。
ただし、1オーダーに正梱が含まれている場合についても梱包手数料として、¥2,000別途申し受けます。
- 運賃・梱包費・消費税は別途になります。
- 納期についてはお問い合わせください。

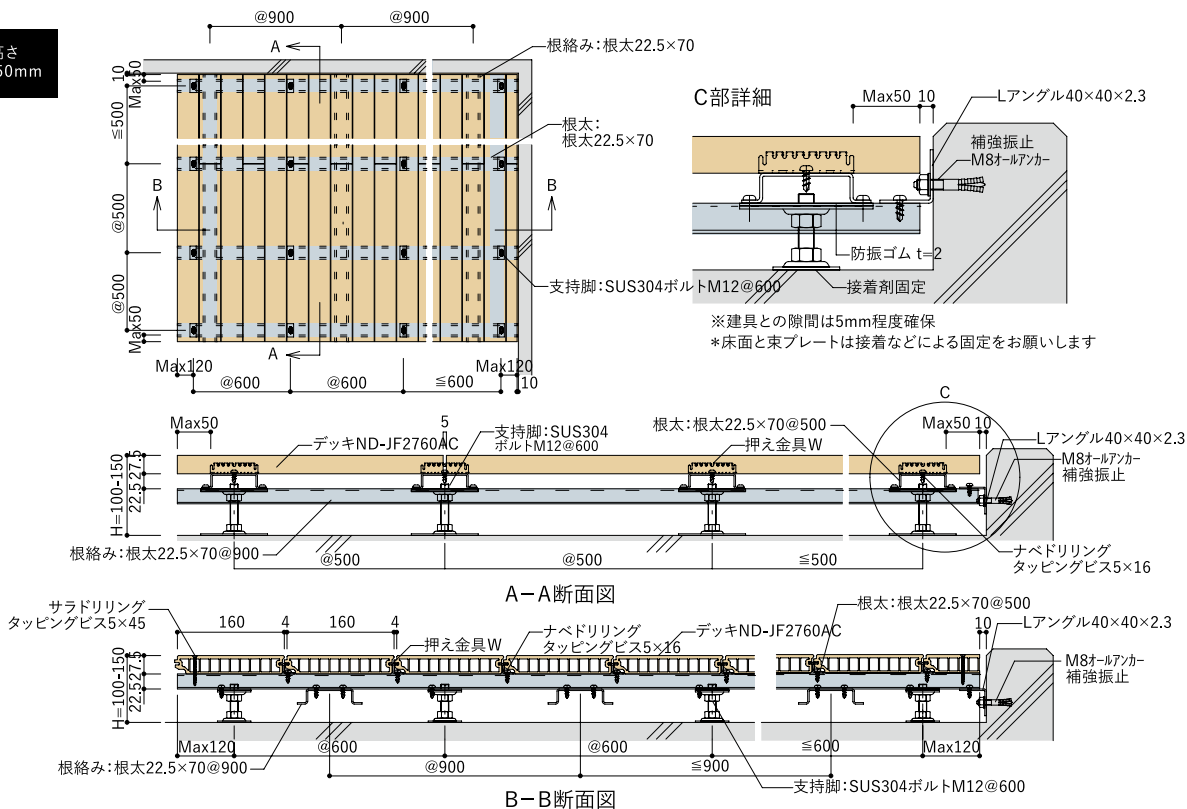
寸法図	製品名	入数	備考
	ナベドリリングタッピングビス 5×16	600本	材質:SUS410(DISGOメッキ処理) 押え金具固定用 バラ出荷:不可
	ナベドリリングタッピングビス 5×25	500本	材質:SUS410(DISGOメッキ処理) NDポスト固定用 バラ出荷:不可
	サラダドリリングタッピングビス 5×45	500本	デッキND 面材脳天ビス打ち用 頭部着色 (LB、DB、RB、GY、BK、WH) バラ出荷:可(100本単位)
	ケミカルアンカー ボンドE200	10セット	コニシ(株) 2液エポキシ 1kg/セット (主剤800g+硬化剤200g) 可使40±10分 硬化24時間(20°C)
	ケミカルアンカー HILTI HIT-ICE	1本 ミキシングノズル 2本付き	日本ヒルティ(株) 2液ウレタンメタクリル樹脂 300ml/本 可使25分 硬化45分(20°C) 専用ディスペンサー(別売)が必要
	エフレックスZ	10	1液変性シリコーンエポキシ樹脂 333ml 置き束固定用(約40本分)
	フクビスーパーUダイブK 1kgアルミパック	10本	1液ウレタン NDポスト接着用 (60-70g/個所使用) バラ出荷:可(2本単位)
	プラスッドデッキND 点検口 4847	1個 (ビスセット同梱)※	※ビスセット (頭部着色サラ M6×50 4本、 SUSターナット M6 4個)
	デッキ点検口用 持上げ取手	5セット (2本/セット)	バラ出荷:可
	イタズラ防止 ビスセット	5セット (4本/セット)	頭部着色なし バラ出荷:可
	イタズラ防止 専用レンチ	5本	バラ出荷:可
	SUSターナット M6	5セット (4本/セット)	バラ出荷:可

- 販売は入数単位での販売となりますが、「バラ出荷:可」と記載している商品はバラ出荷対応いたします。
ただし、1オーダーに正梱が含まれている場合についても梱包手数料として、¥2,000別途申し受けます。
- 運賃・梱包費・消費税は別途になります。
- 納期についてはお問い合わせください。

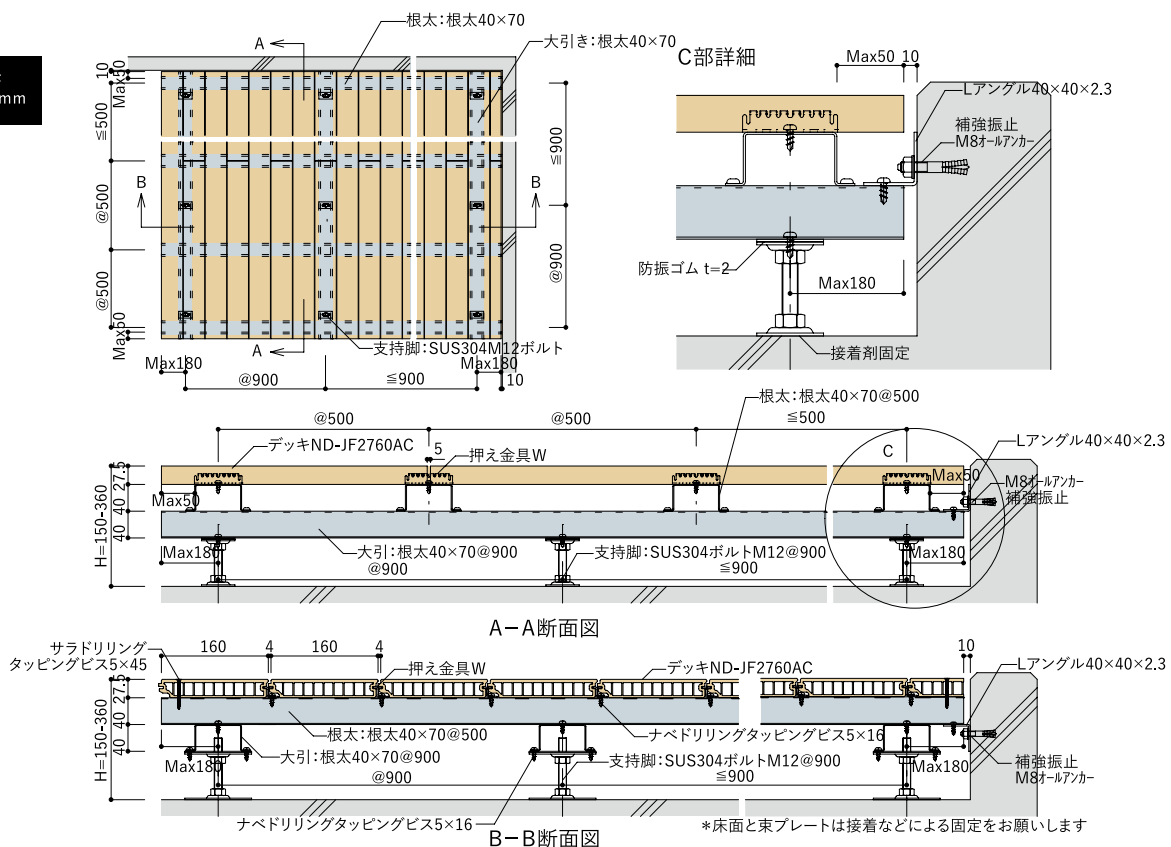
施工ガイド

置き束(接着)基準割付参考図(置き束の場合は、根がらみまたは大引きを必ず設置してください)

床高さ
100-150mm

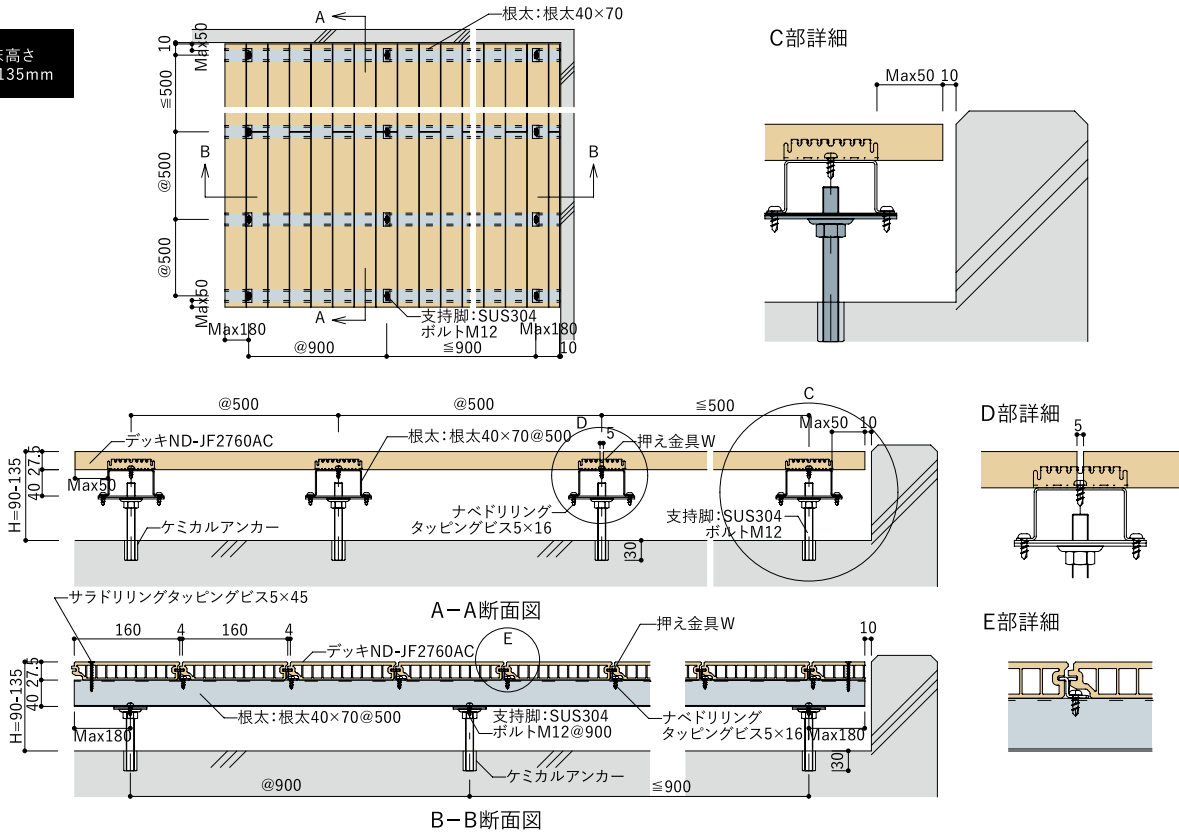


床高さ
150-360mm

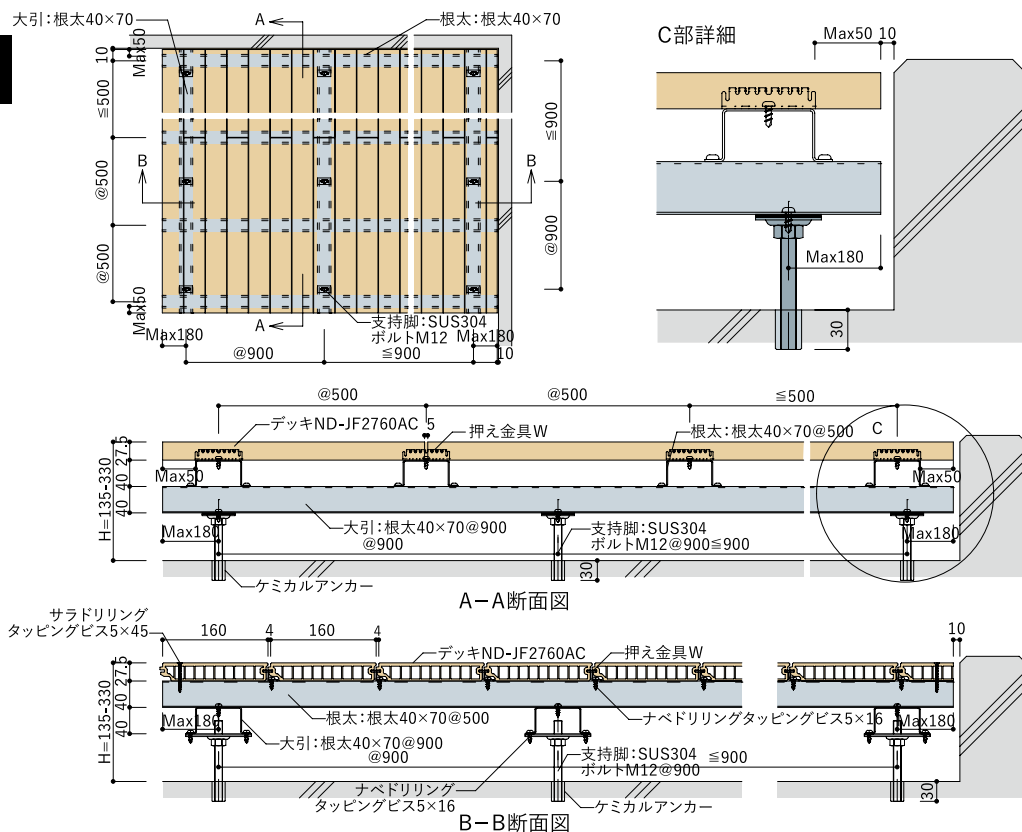


アンカー基準割付参考図

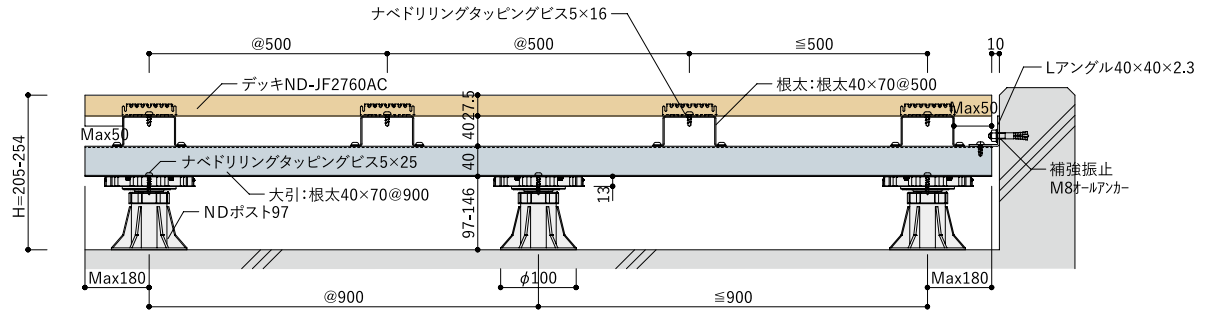
床高さ
90-135mm



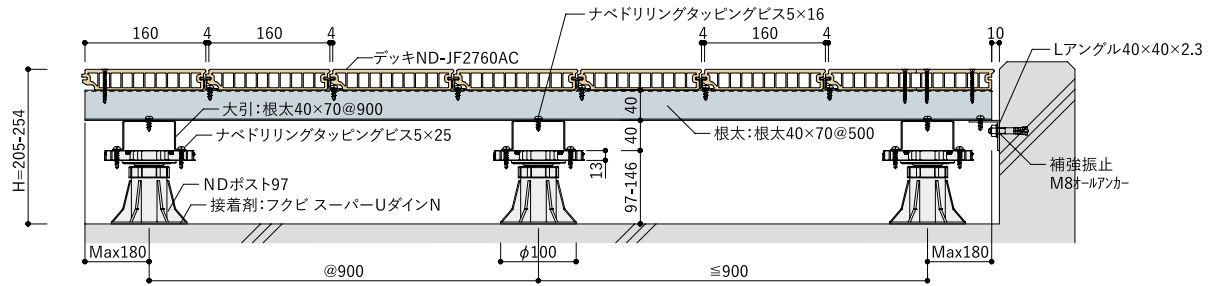
床高さ
135-330mm



樹脂束基準割付参考図



A-A断面図

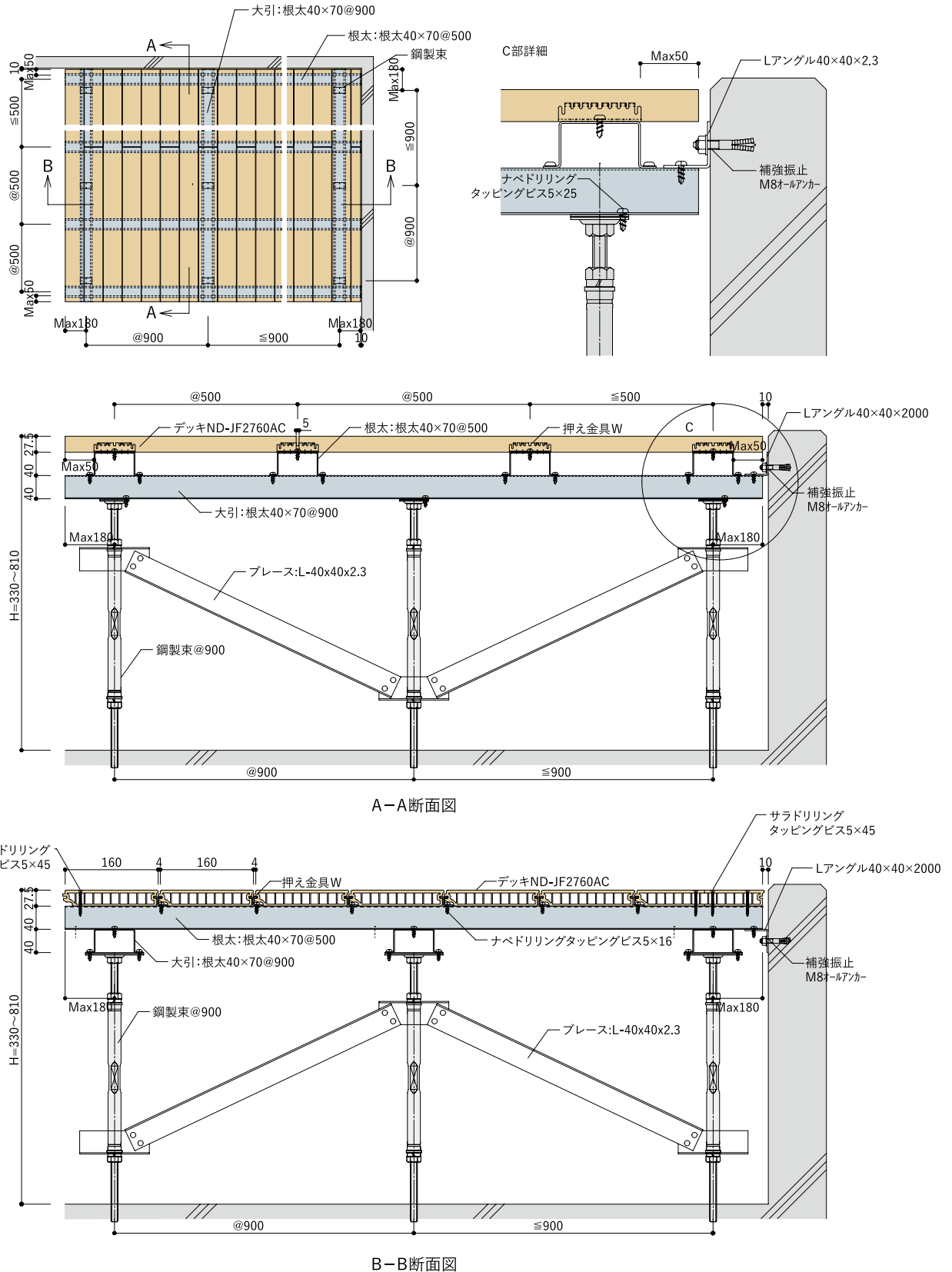


B-B断面図

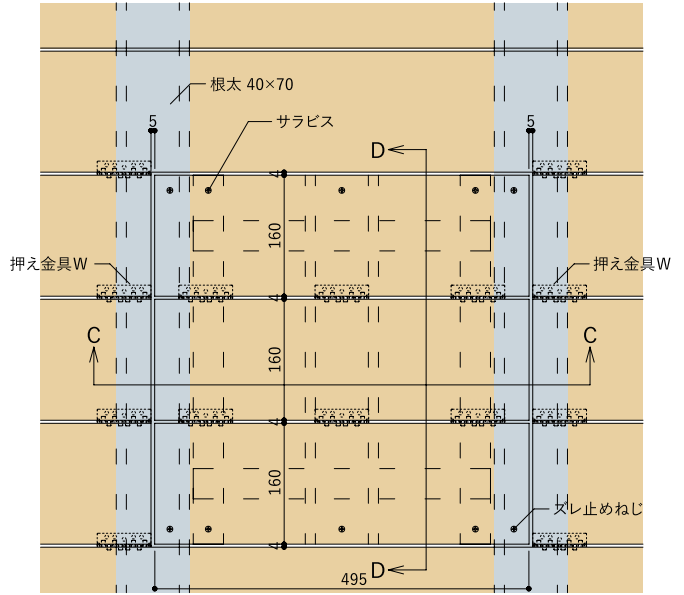
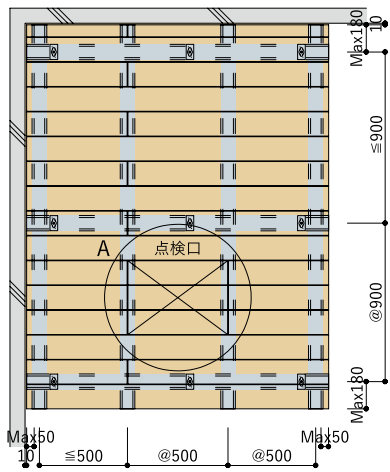
NDポスト調整範囲とデッキ面高さ一覧

製品名	NDポスト 調整可能高さ(mm)	クロス根太(mm)	シングル根太(40mm) +根絡み	シングル根太(22.5mm) +根絡み
NDポスト31	31~40	139~148	99~108	81~90
NDポスト36	36~50	144~158	104~118	86~100
NDポスト46	46~63	154~171	114~131	96~113
NDポスト59	59~83	167~191	127~151	109~133
NDポスト74	74~102	182~210	142~170	124~152
NDポスト97	97~146	205~254	165~214	147~196
NDポスト124	124~175	232~283	192~243	174~225
NDポスト147	147~215	255~323	215~283	197~265
NDポスト194	194~275	302~383	262~343	244~325
NDポスト223	223~310	331~418	291~378	273~360

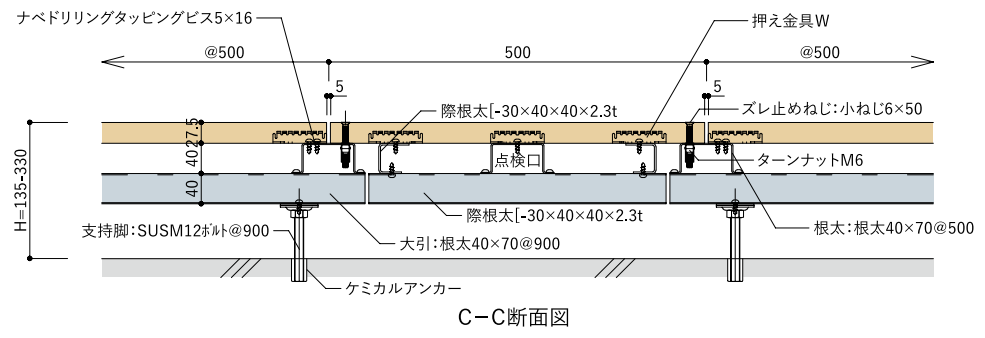
鋼製束基準割付参考図



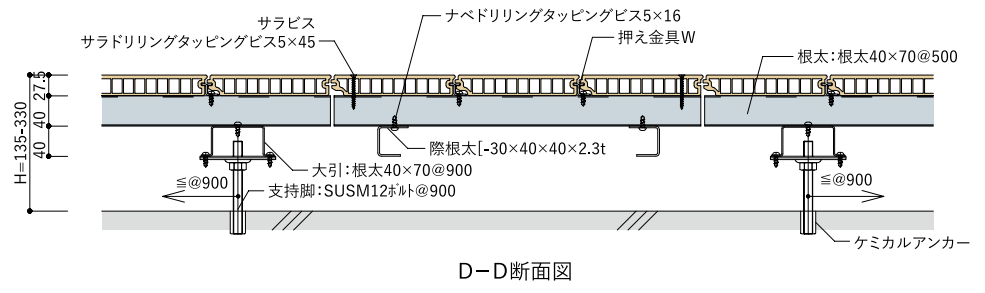
点検口詳細図



A部詳細

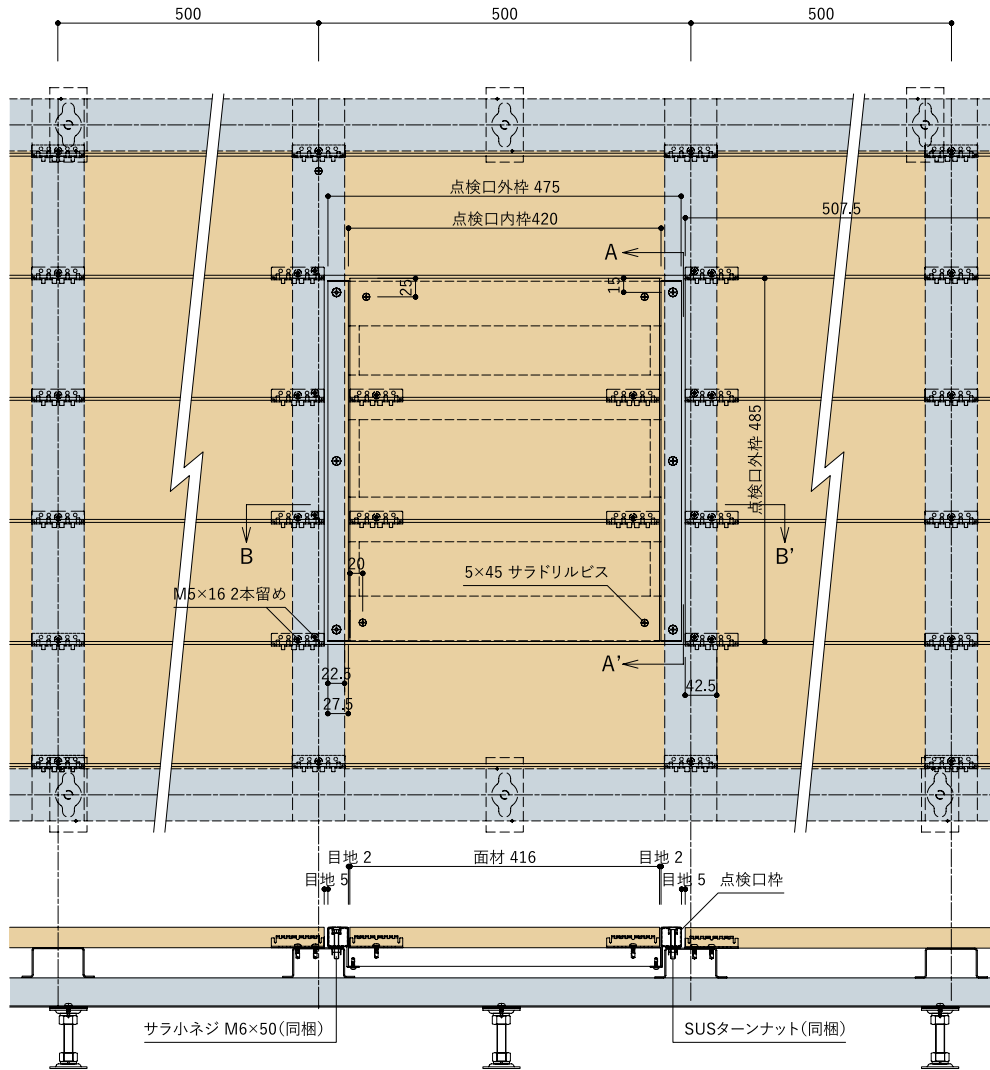


C-C断面図

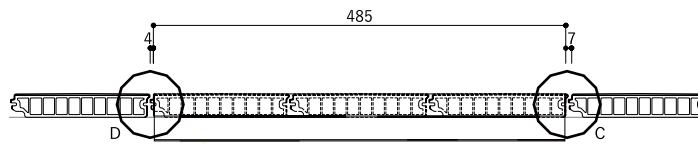
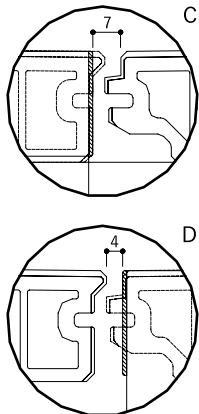


D-D断面図

点検口詳細図(オプション部材)

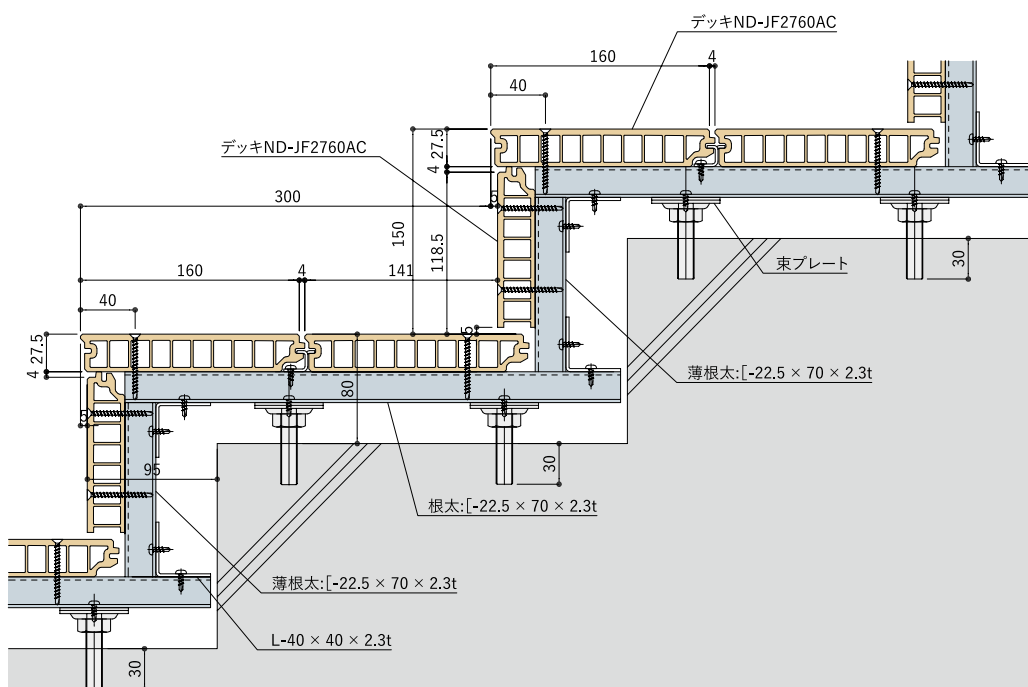
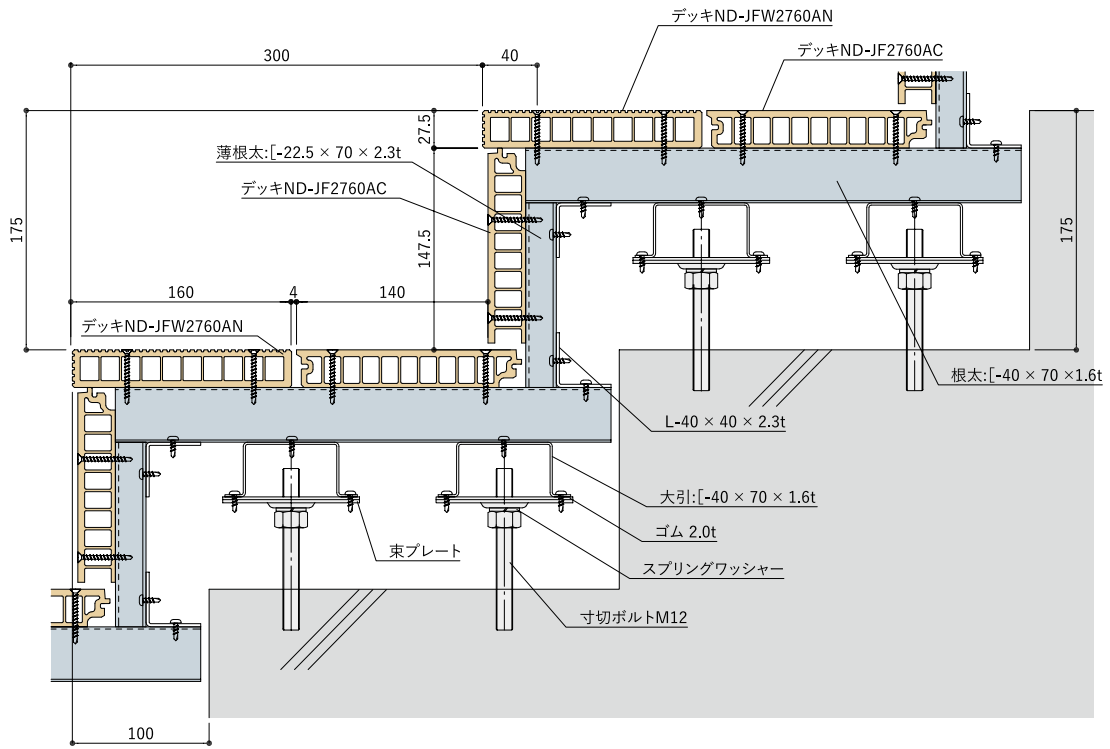


B-B'断面図



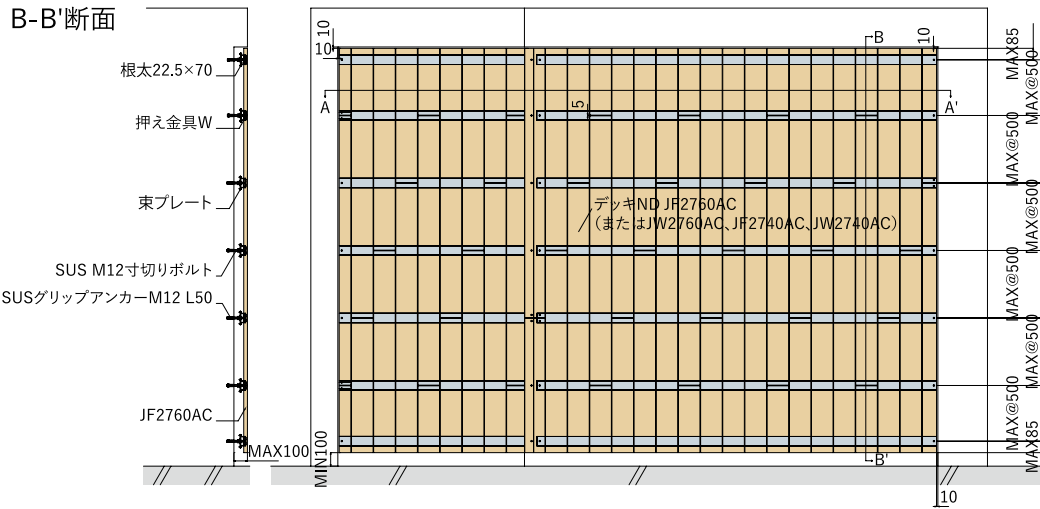
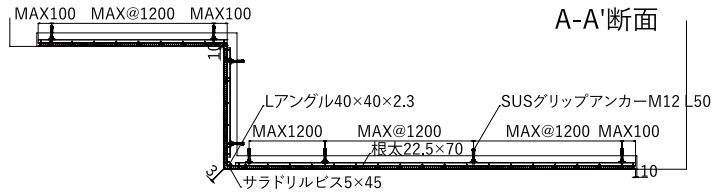
A-A'断面図

階段詳細図

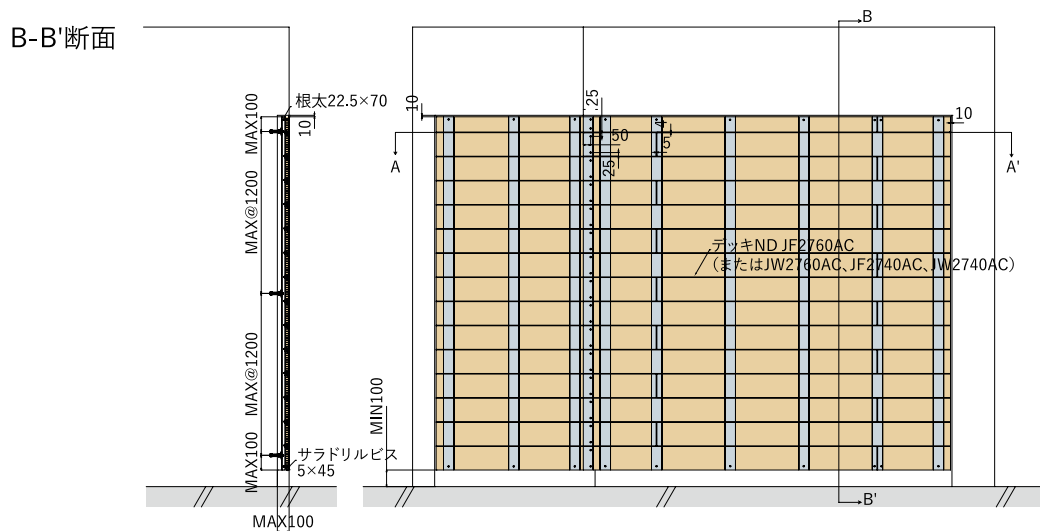
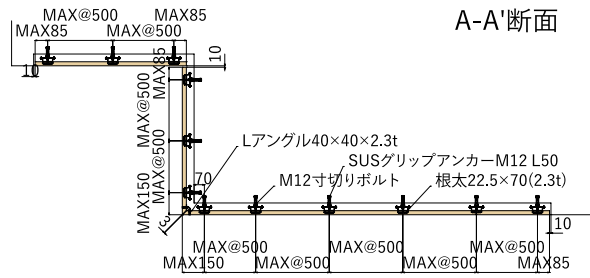


壁デッキ詳細図

縦貼り



横貼り





⚠ 壁デッキ設計上のご注意

- 壁デッキは壁面装飾用であり、防水機能や雨水侵入防止機能はありませんので、お客様にて防水対策をお願いします。
- 壁面にデッキを取り付ける下地の束足はM12SUS寸切りボルトですので、あと施工アンカー、先施工アンカーのいずれであっても防水対策はお客様でご検討ください。
- デッキ材は熱、吸水による伸縮があるので、デッキ材同士の目地(幅方向、長手方向)をシーリング材で埋めることはお避け下さい。シーリング材がはみ出したり切れたりします。
- デッキ材同士の長手ジョイント目地は、デッキ材自身の熱による膨張収縮の際に目地ずれする可能性があります。目地ずれが発生した際に、より目立つので、イモ目地はお避け下さい。
- RC下地面からデッキ材表面までの高さは100mm以下としてください。高さが高いと地震時にデッキ材の振動が大きくなり、デッキ材同士の干渉による割れ、落下などの恐れがあります。
- 壁デッキを異なる動きをする2面(例えばエキスパンションジョイント、カーテンウォール構造など)に設置する場合、地震時にデッキ材同士が干渉して割れる可能性があります。
- 壁デッキの正の耐風圧は4678N/m²です。試算条件:基準風速40m/sec、建物高さ25m以下、地表面粗度区分II、再現期間100年。ただし、負圧についてはアンカーの短期許容引張強度2.2kN以上(コンクリート圧縮強度21N/mm²以上、アンカー設置0.6m²/本)が必要です。
- 積雪でデッキ材が1週間以上おおわれる場合は必ず除雪してください。デッキ材の反りなどが起こる可能性があります。
- デッキ材にボールや石がぶつかったり、強い衝撃が加わる場所には設置しないでください。デッキ材が割れる可能性があります。
- デッキ材自身は不燃性ではありませんので、デッキ材を取り付けた状態で建物の要求耐火基準に合致するようにお客様で設計ください。
- デッキ材は燃えにくい素材を使っていますが、可燃性です。火源の近くや80°C以上の高温となる場所には設置しないでください。
- デッキ材の下地は弊社の根太22.5×70(t=2.3)を芯芯500mmピッチで配置してください。支持脚は最大1200mm以下で設けてください。
- 出隅コーナーにデッキ材同士を45°カットで突き合わせる場合は、デッキ材裏面にLアングルをビスで取り付けて、デッキ材同士の目地ずれが起こらないようにしてください。(標準納まり図参照)
- デッキ材にビスは利きませんので、ビスでデッキ材に物を取り付けしないでください。
- 海岸の近くなど塩害の恐れがあるところには施工しないでください。
- デッキ材の取り付け位置は地面から10cm以上、25m以下としてください。
- RC以外の下地の場合は、弊社にお問い合わせください。

設計・施工・使用上のご注意

■ 設計上のご注意

1. 寸法

- ・根太40×70を使う場合、大引きの支持脚ピッチは900mm以下としてください。
- ・根太の取付けピッチは、500mm以下としてください。(デッキ面材の支持間距離430mm以下) 弊社標準根太以外を使用の場合で、受け面幅が70mm以下になる場合は根太の内寸法が430mm以下になるように根太取り付けピッチを調整してください。ただし、中庭などの通風の悪い場所、ガラス面の前等でデッキの温度が著しく高くなることが予測される場所へ施工する場合、根太ピッチを最大250mmとしてください。
- ・根太40×70の張り出しは束足芯から最大180mmにしてください。
- ・デッキ面材の張り出しは原則として根太芯(弊社標準根太使用時)から最大85mm(持ち出しは50mm)までとしてください。これを超える場合は、御相談ください。
- ・壁面との隙間は10mm以上、建具との隙間は5mm程度確保してください。
- ・デッキ面材の目地は長手ジョイント部5mm、幅方向目地4mmとしてください。材の性質上、環境や条件により伸縮しようとして目地ズレが生じる場合があります。その場合は、小口からデッキ面材を押すなどして再調整を行ってください。

納まり図作成上の注意

束足・大引きのピッチ

束足・大引きのピッチは900mmですが、根太40×70の長さが900mmの倍数の2700mmですので、貼り始め側の束足・大引きと2本目の束足・大引きのピッチは900mm以下となります。2本目以降の束足・大引きピッチは900mmとしてください。こうすることで、根太材のジョイント部が束足・大引きの上に来ます。

根太ピッチ

根太ピッチも同様に考えます。面材の長さが500mmの倍数の2000mmですので、貼り始めの根太と2本目の根太のピッチは500mm以下となります。2本目の根太の位置が面材端部から500mmの位置にくるようにして、それ以降は500mmピッチで根太を配すると、面材のジョイント部が根太の上に来ます。

2. 荷重

- ・デッキNDの標準システムとしての耐荷重(静荷重)は最大500kg/m²です。
- ・本製品は歩行用です。車などが通行する場所に使用しないでください。
- ・デッキNDの自重はおよそ25kg/m²です。

3. 設置場所

- ・デッキに使用している鋼製根太が腐食することがありますので、腐食性を有する温泉では使用しないでください。
- ・デッキ表面は太陽光で温度が上がり、素足で歩行するとやけどする恐れがあります。素足で歩行する場所には使用しないでください。
- ・崖地などの危険な場所での展望デッキとしての使用、また、デッキの上に落葉が多量に長期間堆積する場所での使用はお避けください。
- ・本製品は可燃物ですので、熱風の吹き出し口、火源のそばに設置しないでください。
- ・デッキ設置周りに曲面状にガラスを配置、または曲面ガラスを設置する場合に、ガラスが太陽光を集光し、いわゆる虫眼鏡効果でデッキ面材表面に損傷を与えることがあります。また、屋内の置物などが集光して、同様な事象を起こすことがあります。
- ・デッキNDの飛散防止のために適切な飛散防止策を講じてください。特に屋上やベランダなど、風の強い場所への設置時にご注意ください。
- ・デッキ取り付け部床下の排水が不十分ですと、湿気でデッキが反ることがありますので、排水が滞ることがないように床下の水勾配を取ってください。
- ・砂場等の近くに設置する場合、床下への砂の堆積や、目地に砂がつまることで、床下が湿潤状態になると、デッキが反りあがることがあります。デッキ目地や床下の定期的な清掃を行える様、点検口を設ける等してください。
- ・デッキ表面は吸水性が少なく、デッキ面材端部の形状と水の表面張力の影響から雨水が乾きにくいことがあります。特に日当たりが悪い場所ですと雨水が乾きにくいいため、設計でデッキに水勾配を設けるか、使用者にモップなどで水を拭き取るが必要になることをお伝えください。

4.その他

- ・人工木材は材質として含まれるプラスチックの性質上、静電気を帯電しやすいため、帯電抑制タイプは、帯電防止剤などを添加し、従来品に比べ帯電しにくくしております。但し、それでも施工場所の環境や歩行の仕方、歩行者の個人差などで、帯電した静電気により歩行者が不快感を持つ場合があります。予めご了承ください。
- ・プラスッドはプラスチックと木粉を主原料としている為、周囲の温度変化・湿気等により膨張・収縮が発生します。発生を出来るだけ防ぐために、適正な目地の確保と目地への砂、ゴミ、落葉等の詰まりが無いようにしてください。
- ・ケミカルアンカーE200の接着強度はM12寸切りボルト埋め込み30mmで1000kgです。
(コンクリートのコーン破壊強度)
- ・NDポストの接着強度は、200kg/個です。
- ・デッキNDは着色された表層と基材層の2層で構成されています。基材層はリサイクル材も使用していますので、色のばらつきがありますが、性能に影響はありません。
- ・デッキ材をコンクリート床に全面接着で貼り付けることはお避け下さい。
- ・デッキNDは自己消火性を有していますが、建築基準法でいう不燃、準不燃、難燃材としての認定、性能は有していません。
- ・デッキのコインが落ちにくい構造は、従来品に比べてコインが落ちにくい製品設計をしていますが、コインが絶対に落ちないことを保証するものではありません。
- ・デッキの施工された環境によっては、カビや藻などが生えることがあります。
- ・カタログの印刷の特性上、実際の商品の色と異なることがありますので色見本等でご確認ください。また、天然の木材を原料に使用しているため、原料の色調によりロット毎の製品において、多少色が異なることがあります。

■ 施工上のご注意

- ・デッキ面材は木工用の鋸で切断できますが、通常の木材に比べ硬めなので、超硬チップ付きの鋸刃をご使用いただくことをお勧めします。
- ・デッキ面材は木材ではないため、釘やビスは効きません。
- ・根太材の切断時の金属粉はもらい錆びの原因になりますので、床に残らないよう清掃してください。
- ・終端部のデッキ面材の幅が面材幅の1/2以下にならないようにしてください。
1/2以下になる場合は、1/2の幅以上に切断した2枚のデッキ面材の幅方向を突き当てて納めてください。
- ・指定以外の根太、接着剤、部材を使用しないでください。十分な性能が出ないことがあります。
- ・アンカー用エポキシ接着剤E330の施工温度は5～30℃とし、コンクリート穿孔穴の切削粉を取り除き、床が乾いた状態で使用してください。また、2液の混合比率を守り、混合を適切に行なわないと十分な強度が出ないことがあります。

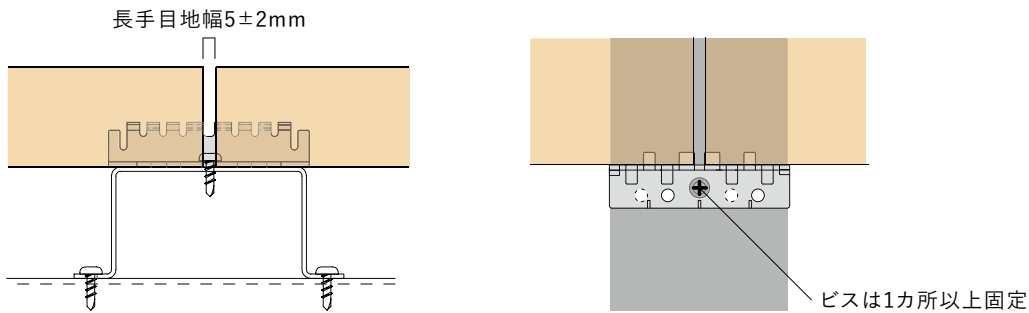
押え金具Wの取付

固定押え金具Wで固定する場合、1箇所以上固定してください。

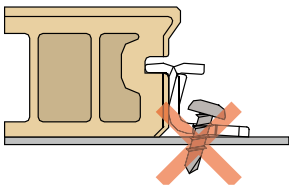
金具とデッキ目地の位置は、右図のように金具のツメが2個ずつかかるように取り付けてください。

ツメの掛かりが少ないと端部の反りなどにつながります。

長手目地幅 5 ± 2 mm / ビスは1カ所以上 / デッキ面材の向きに注意 / ビス留め位置注意 / デッキ面材貼り始め

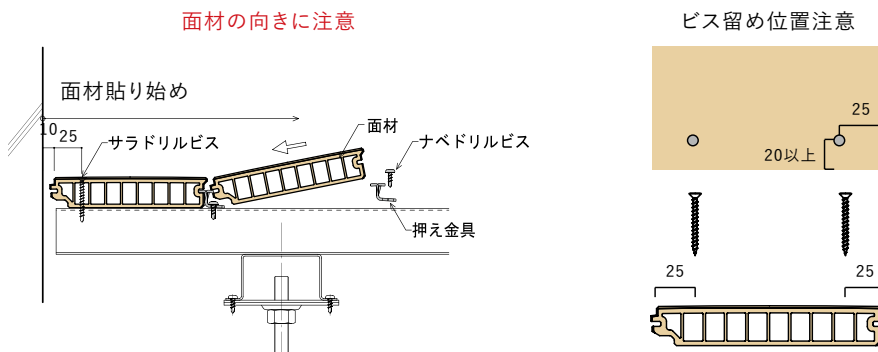


- ・押え金具を留めるビスを斜めに打ち込まないでください。
ビスをしめこむことができず、デッキ面材の浮きにつながることがあります。



デッキ面材の取付

- ① デッキ面材の凹みのある方を貼り始め側にセットします。
- ② サラドリリングタッピングビス5×45を側面端部から25mm、切断端部から20mm以上離れた位置で留めます。
この時、デッキ面材に下穴を開け、座彫りしてから留めてください。座彫り深さはビス頭とデッキ面材の面が面一になる程度で深くなりすぎないようにしてください。下穴を開けずに直接ビス留めすると面材が割れる場合があります。また、デッキ面材は中空ですので、木材のように強くビスで締めつけると、ビス締めつけ部周りにクラックが入ったり、割れてしまうことがありますので、強く締め付け過ぎないように注意して作業してください。
- ③ 専用押え金具をナベドリリングタッピングビス5×16で留めます。
- ④ 次のデッキ面材を右図のように斜めに押え金具の爪に差し込みながらセットします。



製品の保管

- ・製品を保管する場合は、水平な場所に平置きし、高温、高湿での保管を避け、雨や日光が直接当たらないように養生シートなどで覆ってください。
- ・デッキ面材側面に強い太陽光が片側側面だけにあたり、温度が上昇すると、製品の曲がりや反りが発生することがありますので、施工直前まで、なるべく直射日光が当たらないようにしてください。
- ・湿度の影響によりL寸が変化するため、梱包シートはなるべく、施工直前まで外さないでください。

⚠ 使用上のご注意

- ・製品に火気を近づけないでください。燃えたり、変形したりする恐れがあります。
- ・シンナーを使用しないでください。製品が溶解することがあります。
- ・強い力でたたいたり、重いものを落としたりしないでください。製品が折損したり、陥没したりすることがあります。
- ・薄手の靴下やストッキングで直接歩行すると、ストッキング等が破れることがあります。
- ・雨などで表面が濡れると、滑りやすくなりますので歩行にご注意ください。
- ・表面が汚れた場合は、やわらかいスポンジなどを用いて中性洗剤で洗浄してください。
- ・デッキの上をシートなどで覆うと、床下が乾きにくくなり、反りなどの原因となることがありますので、お避けください。
- ・雨の吹き込む軒先に施工されたデッキの場合、雨水の境界に雨シミができることがあります。
これは、製品に含まれる木粉中の成分が雨水に溶出してできるもので、有害なものではありません。
どうしても、気になる場合は、水で薄めた中性洗剤を散布し、雨シミを浮かび上がらせたのち、
亀の子タワシのような目の細かいブラシを用いて軽くこすり、洗剤を水で洗い流せばきれいになります。
- ・日中は、デッキ表面が高温になることがありますので、裸足での歩行はお避け下さい。
特に小さなお子様はご注意ください。
- ・太陽光が各種レンズ効果を持つもの（曲面ガラス、透明なサンダル、水の入ったペットボトル、水槽など）を置いたりすると、集光した光で、床板が高温になりデッキ面材表面に膨れが発生することがありますので避けてください。
- ・床下が湿潤状態になると、デッキが反りやすくなりますので、デッキ目地や床下は定期的に清掃をおこなってください。
- ・デッキ施工後の仕上面に養生を行う際は、一般的なブルーシートやベニヤなど日射を遮るものをご使用ください。
- ・デッキが乾いた状態で、雨水などの水がシート裏に回り込まないようにしっかり養生してください。万が一水が浸入した場合は、養生を一度剥がしてシート下を十分に乾燥させてください。
※通気性のない透明ポリシートなどをご使用時は、日射で水跡が残りやすいので特にご注意ください。
- ・養生材を長期間貼ったままにしないでください。周囲の製品と色ムラなどが発生します。
- ・重量物の運搬・保管などが予定される場合は、シートなどで養生を行いその上にベニヤなどで重量が分散するように補強ください。

■デッキ材の長期使用後のメンテナンス

長期ご使用により、製品が徐々に変色したり、荒れが目立ってくる場合があります。そのような場合は、製品表面を洗浄後、塗装をすることでより長くご使用いただけます。塗料を購入される場合は、一般のソリッドカラー塗料も使用可能ですが、デッキNDの肌触りを残したまま、メンテナンスするにはオイルステイン塗料のほうが優れています。

推奨塗料・玄々化学工業(株) サドリンClassic(木材保護着色塗料)
お問い合わせ電話番号 0567-28-9207 <http://www.gen2.co.jp/>

耐久性としては2-3年に1回塗り替えしていただければより長持ちします。

デッキ色	サドリンClassic
LB	WO-0094 メイズ
DB	WO-0003 チーク
RB	WO-0098 パドーク

1. 表面洗浄

製品にホースなどで水をかけ、だまかに砂や泥汚れを洗い流します。次に水を含ませたスポンジに中性洗剤をつけて製品表面をよく洗浄します。洗浄後、再びホースなどで水をかけ洗剤が製品表面に残らないように気をつけます。

2. 乾燥

雑巾やタオルなどで製品表面に付いた水をふき取ります。しばらく自然乾燥し、水分が飛ぶのを待ちます。手で触れて、手が湿らなければ準備完了です。

3. 塗装

オイルステイン塗料(油性)は布(ハケなどで塗装することも可能ですが、木材のような吸い込みがあまりないので過剰に塗布する可能性があります)などにしみこませ、製品表面に刷り込むように塗料を塗布します。全体的に薄く濡れるほうが仕上がりは良好です。色が濃い場合は希釈シンナーで希釈してください。その後、自然乾燥してください。

※注意 オイルステイン塗料は、シンナーを含みますので、塗料から発生する蒸気を長時間吸い込むと気分が悪くなったりすることがあります。居室の窓を閉め、居室内に蒸気が入らないようにしてください。また、塗装作業はマスクをして、晴れて風通しの良い日に行ってください。塗料がデッキ面材の隙間から垂れると、ふき取るのが困難なので、垂らさないように注意して塗装してください。塗料取り扱い中は、手袋などをして皮膚に触れないようにしてください。(その他塗料に記載の事項を守ってください)

デッキ材の雨シミの清浄方法

デッキ材は、耐候性に優れた樹脂中に天然の木粉を混合した人工木材です。耐久性のある樹脂を使うことで、くさらない、ささくれないといった特長と同時に、天然の木粉を含むことで、自然な艶になるメリットがあります。

天然の木粉自身は樹脂中に分散していても、完全に木の性質がなくなるわけではありません。そのため、製品に含まれる天然の木粉から木の成分が雨水に溶けだして、デッキ材表面にシミが発生することがあります。耐久性などの性能や人体に影響をあたえるものではありませんが、汚れたように見えるため外観上気になる場合があります。この雨シミは、時間の経過とともに発生しにくくなりますが、普段雨が吹き込まない部分まで強風で雨が吹き込むと、その雨に濡れた部分で新たに雨シミが発生することがあります。雨シミは、水で流すだけでは取れませんが、洗剤などを使えば清浄になります。

準備するもの

1. 中性洗剤
2. スポンジ、布、雑巾など
3. 洗浄のための水(バケツなどに水を入れて用意)
4. デッキブラシまたは不要になった歯ブラシ(場合によっては使用)

方法

1. スポンジを水に浸し、軽く水をしぼり、中性洗剤をつけます。
2. 雨シミの部分に水を浸すようにして、すこし強くこすります。
3. シミが取れにくい場合は、中性洗剤を多めにつけたり、強めにこすると効果的です。
4. 表面の凹凸の関係上シミが落ちにくい場合は、デッキブラシや不要になった歯ブラシで粗した目にそってこすると落ちやすくなります。
5. 雨シミが清浄になったら、きれいな水で洗浄部まわり全体を洗い流した後、きれいな雑巾で水気をふき取ります。

デッキ材の日常のお手入れ

長期間清掃しないままにしておくと汚れが落ちにくくなるので、汚れがひどくなる前に定期的(最低でも1-2回/年)に清掃をお勧めします。

準備するもの

1. 中性洗剤
2. スポンジ、布、雑巾など
3. 洗浄のための水(バケツなどに水を入れて用意)
4. デッキブラシまたは不要になった歯ブラシ(場合によっては使用)

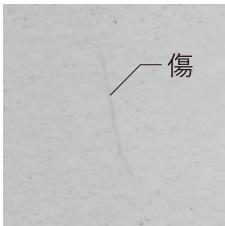
方法

1. デッキ面全体を水で流し、砂や泥を軽く流します。
2. スポンジを水に浸し、軽く水をしぼり、中性洗剤をつけます。
3. デッキ表面をスポンジでこすり、泡立て、汚れを落とします。
4. 汚れのひどい場合は、デッキブラシなどで、こすってかまいません。
5. 洗剤を水で洗い流し、きれいな雑巾で水気をふき取り、乾かします。

プラスッドデッキNDは、塗装のように少しの傷で下地まで傷が到達することはありません。およそ1mm程度の表層が着色されていますので、浅いすり傷がついた場合は、サンドペーパーなどで削って、十分目立たなくすることができます。

手順

1. 60番程度のサンドペーパーで傷が目立たなくなるまで目に沿って表面を薄く削ります
2. 水を浸した布などで表面を拭きます
3. 削った跡が多少白っぽい場合は周りを含めてサンドペーパーで同じ方向に筋目をつけます



1.



2.



3.



お手入れ上の注意

- ・汚れ落としにシンナーを使用しないでください。シンナーの種類によっては、溶解することがあります。中性洗剤で落ちない油性の汚れは、ベンジンやアルコールをご使用ください。
- ・カビキラーなどのアルカリ系薬剤、酸性漂白剤などで変色することがありますのでお避けください。また、カビキラーや酸性漂白剤(サンポールなど)は、デッキ下地の金属製根太を腐食させますので、薬剤を床下に流さないようにしてください。誤って流れた場合は、大量の水を十分流してください。
- ・軽い汚れの場合は、消しゴムなどでも落ちる場合があります。多少ツヤが変わることがありますが、性能上の問題はありません。
- ・本製品は天然の木粉を原料に使用しているため、原料の色調により製品の色にばらつきがあることがありますが、性能上の問題ははありません。
- ・本製品は木質感をだすために表面の粗し加工を行っていますが、粗さに製造上のばらつきがあります。また、木材のささくれのように見える毛羽が表面にある場合がありますが、木材のようなささくれは起こりませんので、刺さることはありません。歩行により徐々に毛羽はなくなりますので、ご安心ください。毛羽が気になる場合は、1000番程度の目の細かいサンドペーパーで軽くなでるように擦ると平滑になります。
- ・デッキ面材表面は吸水性が少なく、製品形状と水の表面張力により雨水が乾きにくいことがあります。特に日当たりが悪い場所では雨水が乾きにくいので、モップや水切りワイパーなどで軽く水を取り除くと、早く乾燥します。
- ・高圧洗浄機での洗浄については、目立たない箇所で試してからご使用ください。表面を傷める恐れがありますので、水圧を上げすぎないようにご注意ください。

●掲載の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。／●商品色は印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。



フクビ化学工業株式会社

本社／福井市三十八社町 33-66 ☎(0776) 38-8013 〒918-8585
東京 ☎(03)5742-6304 大阪 ☎(06)6386-6951 名古屋 ☎(052)855-2333

札幌 ☎(011)896-7500	盛岡 ☎(019)654-7511	仙台 ☎(022)287-3471
宇都宮 ☎(028)636-3521	北関東 ☎(048)661-0400	千葉 ☎(03)5742-6301
神奈川 ☎(045)470-1050	新潟 ☎(025)241-7832	北陸 ☎(0776)38-8010
静岡 ☎(054)288-3600	岡山 ☎(086)232-0601	広島 ☎(082)246-7211
福岡 ☎(092)471-5800	鹿児島 ☎(099)259-0220	沖縄 ☎090-1995-2980

<https://www.fukuvi.co.jp>

MC140 2024.6 (H)